

個人情報保護委員会（第152回）議事概要

- 1 日時：令和2年9月16日（水）14：30～15：00 オンライン開催
- 2 出席者：丹野委員長、熊澤委員、小川委員、中村委員、大島委員、
加藤委員、大滝委員、宮井委員、藤原委員
福浦事務局長、三原事務局次長、西中総務課長

3 議事の概要

- (1) 議題1：厚生労働省（特別給付金・特別弔慰金に関する事務）の全項目評価書について

事務局から資料に基づき説明を行った。

本評価書は承認され、厚生労働省に対し、委員会による承認及び審査記載事項を評価書に記載する旨を通知することとなった。

- (2) 議題2：産業機械健康保険組合、東京都情報サービス産業健康保険組合及び関東ITソフトウェア健康保険組合（適用、給付及び徴収関係事務）の全項目評価書について

事務局から資料に基づき説明を行った。

中村委員から「評価書の記載によると、電子申請による届出書の受付後、フラッシュメモリを利用して基幹システムヘデータを登録する等、人手を介した作業が行われることになっている。フラッシュメモリの取扱いに際しては、人為的ミスが生じないように、評価書に記載されているとおりのリスク対策を確実に実行するように努めていただきたい。さらに、安全性の向上及び効率化の観点から、フラッシュメモリを利用せずに、ネットワークを利用した仕組みを将来的には検討する等、より効果的な特定個人情報の安全管理体制の整備に継続的に取り組んでいただきたい」旨の発言があった。

本評価書は承認され、産業機械健康保険組合、東京都情報サービス産業健康保険組合及び関東ITソフトウェア健康保険組合に対し、委員会による承認及び審査記載事項を評価書に記載する旨を通知することとなった。

- (3) 議題3：情報連携の対象となる独自利用事務の事例の変更について

事務局から資料に基づき説明を行った。

情報連携の対象となる独自利用事務の事例の変更について、原案のとおり了承され、公表することとなった。

以上